

教科書見本

1年間で5タイトルを学習

- ▶ **School of Rock** (スクール・オブ・ロック)
- ▶ **Secondhand Lions** (ウォルター少年と、夏の休日)
- ▶ **Ghost** (ゴースト ニューヨークの幻)
- ▶ **Mona Lisa Smile** (モナリザ・スマイル)
- ▶ **13 Days** (13デイズ)

UNITの構成

学習を定着させるための

- ▶ **Comprehension**
 - ▶ **Useful Expressions**
 - ▶ **Exercises**
- 言語運用や
コミュニケーション活動を
円滑に行うための
- ▶ **Action**を設定してあります。

導入部分

日本語によるテーマの導入や映画の内容を紹介しています。

本文

学習者レベルにあわせて、語彙、文法を考慮し平易に書き直しています。

映画で使われているセリフを使用し、臨場感が伝わるようになっていきます。

Words & Phrases

本文に出現する語(句)、連語などのうち、読解の助けとなるよう、新出となるものを中心に日本語訳を付して掲出しています。

Questions

本文のあとには、内容理解を確認するための英語による質問を配した“Questions”を配置。これらは reading points として利用することができます。

notes

本文に出現する語(句)、連語、表現のうち、俗語や標準的でないものは意味のとりくいとされるものなどには、日本語の意味とともに、適宜、注釈を加えています。

音声ガイド

巻を通じて4箇所「音声ガイド」のページを設け、英語特有の音声現象を学ぶ場としています。

UNIT 1 The World Is Run by The Man
(世界は大物たちに)

Part 1

Deweyはロック音楽に情熱を燃やすエレキギター奏者ですが、偶然に代用教員になったので、授業で何を教えてよいのかわかりません。秀才らしい生徒たちは不満を口にします。不満を口にしている生徒たちにDeweyはなぜやらない教訓を話し出します。

Dewey: Just go out and have recess.
Summer: My parents don't spend \$15,000 a for recess.
Dewey: What, you wanna learn something
Summer: Yes, I do.
Dewey: What, you want me to teach you something?
You wanna learn something?

Part 2

Dewey stands up

Dewey: All

Giv

can

you

the

The

notes

6

School of Rock スクール・オブ・ロック

Rock Music ロック音楽

TOPIC 1

Oh, well, he's everywhere. In the White House, down the hall. Miss Mullins, she's The Man. And The Man ruined the ozone, and he's burning down the Amazon. Okay? And there used to be a way to stick it to The Man.

It was called rock'n'roll. But guess what? Oh, no. The Man ruined that too with a little thing called MTV! So don't waste your time trying to make anything cool or pure or awesome. 'Cause The Man's just gonna call you a fat, washed-up loser and crush your soul. So do yourselves a favor and just give up!

Words & Phrases

- ruin 台無しにする
- the ozone オゾン層
- burn down 焼き払う
- rock'n'roll ロックンロール
- waste time-ing ~して時間を無駄にする
- cool 格好いい
- pure 純粋な
- awesome 偉大な
- washed-up 完全に失敗した
- loser 負け犬
- crush 潰す
- soul 魂
- do~a favor 頼むから~してくれ
- according to ~によれば

Questions

1. According to Dewey, why do you have to give up?
2. Who runs the world?
3. Where is The Man?
4. What does The Man do?
5. How can you stick it to The Man?

notes

- what 何だって
- the White House ホワイトハウス
- Miss Mullins マリンズ先生(校長先生の名前)
- Amazon アマゾン川
- MTV (アメリカの音楽テレビ番組)
- stick it to The Man 大物に立ち向かう
- Guess what? 分かるか?
- Cause = Because

Comprehension

1. 英語を聴き、内容に合わせていれればT、合っていないならばFに○印をつけなさい。
 1. T / F
 2. T / F
 3. T / F
2. 本文の内容に合うように下から適切な語句を選んで入れなさい。

Before the show, Dewey tells the kids that he thinks the band should play (). "Okay, listen up, you guys, we have only one song to let these guys know who we are. So I think we () Zack's." He says this because he knows that Zack has more talent and his song (). "Your song rocks harder, so let's play it."

① will be better ② Zack's song ③ should play

USEFUL EXPRESSIONS

1. I feel like I have a fever. (熱があるような気がします)
2. Who else can play the guitar? (他に誰かギターの弾ける人はいませんか)
3. Are you kidding? (冗談でしょう)

Exercises

1. 下線部の語句の意味に最も近いものを、a) ~c) から選んで記号で答えなさい。
 1. Have you got lyrics? ()
 2. That's just one guy's opinion. ()
 3. Dewey says this because he knows that Zack has more talent. ()

① gift ② word ③ view
2. 日本語を参考にして、() 内に適切な語を挿入しなさい。
 1. ぼくはたいした歌い手じゃない。
I'm not () () () singer.
 2. 要するに私は音楽の才能がないということなんです。
The () is, I don't have a talent for music.
 3. その曲は、そんなに十分な練習をしていない。
We haven't practiced () one as () as we should.

豊富なエクササイズ

内容理解度アップや重要表現の復習から発展学習まで、さまざまなエクササイズを用意しました。リスニング形式のアクティビティもあります。

Comprehension

英語を聞いて要点を理解し答える言語活動が行えるように、音声問題と文章問題を用意しました。

Useful Expressions

コミュニケーション活動に有用と思われる表現やイディオムなどを取り上げています。

Exercises

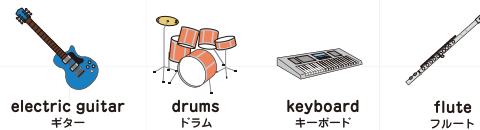
出現した言語材料や語の運用・定着を図るための練習問題を用意。類語に対する意識を高めるようにも配慮しています。

Action

当該のテーマに関わりのある内容、場面を設定し、本文学習を利用しながらコミュニケーションで総合的な言語活動を行わせることができます。

Action

- STEP 1. もしある楽器を演奏する特技をもっているとしたら、みなさんとの演習にしますか。
- (例) play the piano, play the violin, play the guitar, play the drums...



みなさんはその特技をどのように活かしたいですか。下線部に書き加えて、全話を完成しましょう。

A: What would you like to do with your special talent?

B: I would like to _____

- STEP 2. その特技を使って自分ならどうしたいのか、下のヒントをもとに英語でまとめてみましょう。
- ・ If I could _____
 - ・ I would like to _____
 - ・ and _____

Hints

- trumpet トランペット
- shamisen 三味線
- around the world 世界中
- fly around 飛び回る
- play 演奏する
- compose 作曲する
- record 録音する
- concert コンサート
- show ショー

Grammar

巻末には、指導者の指導の便を図る目的で、各UNITの本文で出現した文法事項や構文を、まとめてGrammarとして掲出しています。

